

第 91 号



人と人

発行
東村山市国際友好協会
編集：広報委員会
東村山市本町 1－2－3
東村山市役所内
☎ 393－5111 内線2562
http://www.h-ifa.com/

新年度へ向けて 会長挨拶



会長 大野 茂

平成21年度は東村山市・インディペンデンス市間の主な行事である学生の相互交流訪問が、新型インフルエンザの流行のため延期になりました。

姉妹都市でのホームステイを夢み、希望を抱いていた双方の学生達や、それぞれホストとして受入れを心待ちにしていた家庭、そして派遣、受入れの計画を進めていた担当委員会、年に一度の歓迎行事を楽しみにしていた姉妹校である回田小の児童先生たち、等々大勢の市民が残念な思いをしました。

姉妹都市提携以来32年の歴史の中で平成20年度は30周年市民交流のため、学生の相互交流はなく2年間続けて行われなかったのは初めてのことでした。しかし、その間双方のインターネットなどを通じ、最新の情報交換をして、友情・信頼関係は固い絆で結ばれ続けていました。

昨年秋頃から、この2年間のブランクを埋めるべく、今迄の経験を生かし、新しい試みを検討し、計画を練っています。久しぶりに学生達との接触が楽しみです。

小学校間の交流は、回田・グレンデール小との関係が20数年

続けられ順調に進んでいます。

新しい動きとして、中学校間

では東村山市立第2中学校とイ市パイオニアリッジ中学校の間で姉妹校を目指して交流が始まりました。現在、2中に「姉妹都市交流部」が誕生し、メールを使ってお互いの学校行事などを、ニュースレターで紹介し合っています。さらに、斬新なデザインで「平成22年度イ市親善訪問派遣団募集」のポスターを制作してくれました。

両市間に築かれた交流の歴史に新たな活動の息吹が展開されつつあります。

若い人々の参加、誠に喜ばしいことです。小学生から大人まで、それぞれの目線でこの交流事業を草の根運動として、世界平和のために進めたいと思います。

当協会の基軸は、イ市との友好交流ですが、「東村山市国際交流団体連絡協議会」の一員として、「多文化共生」に理解を示し協力できればと思います。

外国籍市民のための 防災訓練

昨年11月28日(土) 八坂小学校において「外国籍市民のための防災訓練」が、東村山市国際交流団体連絡協議会の主催で行われた。当協会からもボランティアとして参加協力をした。当日は13カ国外国人90人と市長を筆頭に市民70人の総勢約160人が参加した。外国籍市民を対象とした試みは、東京都でも初めてだそう。

最初に主催者の挨拶。つづいて防災安全課が、新潟県中越沖地震で倒壊した家屋・寸断された道路など、実際に被災地で撮った写真を上映した。又、国際・男女共同参画課は、避難所生活について説明をした。



参加者は、日・韓・英語の各1班ずつ、中国語は2班に分かれて訓練をした。それぞれの班に通訳をする語学ボランティア、体験の誘導・補助をする進行スタッフがサポートした。東京消防庁より地震車・くん煙・消火・救急救命訓練、そしてN・T・T東日本の災害時伝言ダイヤルの体験。

委員会活動のための新委員募集

当協会では協会の目的である国際親善を推進するため現在、下記7つの委員会を設け、活動を行なっております。委員会委員の一員となってお集まりしてみませんか。新たな委員の募集を行なっておりますので国際・男女共同参画課へお申込みください。詳細は協会のホームページ参照。

委員会名	活 動
派遣委員会	当市からイ市への訪問学生の派遣に関する活動
学生受入委員会	イ市からの訪問学生の受入に関する活動
英会話委員会	英会話講座の企画・運営に関する活動
広報委員会	本広報紙の発行に関する活動
会員交流委員会	会員の親睦・研修・バザー等に関する活動
日本庭園協力委員会	イ市に作庭した日本庭園の維持・管理への協力
会員拡充委員会	会費集金などを通じた会員の拡充

花みずき コーナー

インディペンデンス市姉妹都市委員会のラーナ ホワイトさんと広報担当のジェラルド ハンコック氏がニュースレターを寄せてくださいました。

「去る1月23日(土)、トルーマン記念館において、姉妹都市32周年記念祝賀パーティが行なわれました。寒い日であったにもかかわらず、7月に東村山市を訪問予定の学生団以外にも、60人を超える会員の方々が参加しました。会員の一人で、イベントを大事にされているダンライマル市長も夫人同伴で参加しました。

参加者はジュネン セグラ ブラウン委員長からの心温まる素敵なスピーチや仲間との賑やかな会話を楽しみ、とても素晴らしいひと時を過ごしました。」

この記事からもインディペンデンス市が新年の活動を清々しくスタートしたことがうかがわれます。(広報委員会)



平成22年度英会話前期受講生募集

期 間：4月7日(水)から6ヵ月間(20回)
場 所：市民センター
講 師：イギリス人(男性)
オーストラリア人(女性)
費 用：13,000円(6ヵ月分)
他に国際友好協会年会費(一般2,000円、学生1,000円)テキスト代(2,400円)
注 引き続き受講される方は購入不要

時間	午後5:30～6:25	午後6:30～7:25	午後7:30～8:25	午後8:30～9:25
曜日	水	水	水	水
	Aクラス入門	Bクラス初級	Cクラス入門	Dクラス初級

受講資格：市内在住又は在勤、在学(高校生以上)

申 込 み：往復ハガキに希望クラス、住所、氏名、電話番号(必ずクラスは第2希望も記入して下さい)

宛 先：〒189-8501 本町1-2-3 市役所国際・男女共同参画課 国際友好協会(英会話委員会)

ホストファミリー募集

今年も姉妹都市インディペンデンス市から引率者1名と高校生10名が来市します。滞在中の訪問団員のお世話をしてくださるホストファミリーおよびサポーター(各種行事のお手伝いやホームビジット)の方々も募集いたします。事前説明会に参加しその後申込をしていただきます。

期間：平成22年7月13日(火)～27日(火)の2週間
条件：・訪問団員に1部屋提供できる・歓迎行事等にご家族のどなたかが参加できる

事前説明会：3月13日(土)19時～北庁舎第2会議室
応募締切：4月9日(金)消印有効
※事前説明会参加希望者は3月11日(木)まで直接または電話で国際・男女共同参画課へお申込みください。
なお滞在にともなう金銭の補助はありませんのでご了承ください。

インディペンデンス市訪問団の主な行事予定

7月13日 到着 ウェルカムセレモニー
市内めぐり、姉妹校回田小、二中、ディズニランド、ウルカムパーティー、派遣生交流会、都内めぐり、日本文化体験、ファミリーデー、日光、市長主催ランチ
7月27日 フェアウェルセレモニー 帰国(学生受入委員会)

第28回親善訪問派遣団員募集

当協会では姉妹都市インディペンデンス市を訪問する団員を募集します。

日 程：平成22年7月27日(火)～8月11日(水)

内 容：親善交流、ホームステイほか
対 象：市内在住・在勤・在学および当協会会員の家族の方
団員＝中学3年生～22歳(申込み時)の方

定 員：若干名
費 用：約25万円(往復航空運賃ほか)
申 込：2月15日(月)から国際・男女共同参画課で配布。

申込書に必要な事項を記入の上、直接、郵送又は電子申請(市のHPから)で2月15日～3月15日(消印有効)までに国際・男女共同参画課へ。

選 考 日：3月21日(日)午後1時～
場 所：市民センター第4会議室
選考方法：面接および簡単な英会話(派遣委員会)

※募集説明会
日時：3月5日(金)午後7時30分～
場所：北庁舎1階第2会議室(直接会場へ)
問合せ 国際・男女共同参画課

験。防災安全課は災害時に使用する物品などの説明をした。最後に備蓄食糧の紹介も兼ねて、熱湯を注ぐだけで作れるマジックライスとお粥の試食。炊き出しボランティアによる「すいとん」を食べて終了した。阪神・淡路大震災から15年が過ぎ、最近ではハイチで震災が起きている。地震大国と言われる日本で、そのような経験も少なく、言葉や生活習慣も違う外国籍の方々にはもっと防災に対する訓練・知識が必要だと思う。これを機会に、この素晴らしい活動の更なる継続と発展を願う。

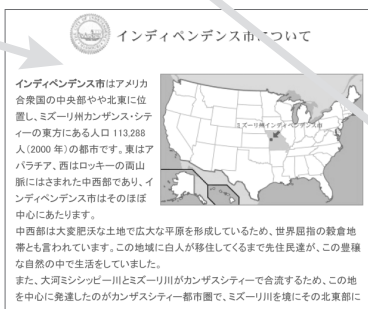


図2 (上) イ市紹介のページ
図3 (右) イ市について説明のページ
図4 (下) フォトギャラリーのページ



図5 協会の活動報告のページ

パソコンが得意な方はすでに
ご覧になっていると思いますが、
パソコンが苦手だという方や、
まだ見たことが無い方々に紙面
でご紹介したいと思います。



紙面左上の図2はイ市紹介の
ページです。姉妹都市紹介また
はイ市マークを開くと図3のペ
ージが、フォトギャラリーを開
くと図4を見ることができま
す。図4のページには更にそれぞ
れのページがあります。

当協会のホームページを見たことがありますか？

H21年2月よりホームページ (HP) が開設されました。当協会のHPだけではなく、イ市のHPや現地の行事・情報を見ることができます。

広報紙「人と人」も見られ、紙面に載せきれなかった写真などが多数掲載されており、もっと身近に協会の活動を楽しんで頂くことができます。一度のぞいてみてください。

※広報紙にもURLが記載されていますが、下記でも検索できます。

東村山市国際友好協会 検索

ホームペ
ージはパ
ソコン画
面上の
本だと思
ってくだ
さい。下
の図1は
表紙と目
次に当た
ります。現
在ここに書
かれてい
る情報が載
せてあり、
いつでも見
ることがで
きます。



図1 トップページ



図5 協会の活動報告のページ



図6 各委員会の活動のページ
(図6は英会話委員会)

市内の国際交流団体

現在東村山市には国際交流を目的とする市民団体が3団体あります。当友好協会は人と人との交流を目的に 1974 年からイ市と姉妹都市となり活動してきました。同じように日中友好協会も日中国交正常化以後、蘇州市と友好都市となり、更に内蒙古自治区や山東州潍坊市での交流活動を行っています。

さらに東村山市に在住する外国籍の人たちとの交流を目的とした地球市民クラブがあります。日本中の各地域で民間により様々な活動や支援・援助が行われています。こどもたちの未来に繋がるような活動に、市民のみなさんがもっと大きな関心をよせてくださることを希望しています。

	東村山市日中友好協会	東村山地球市民クラブ
発足年	1986年10月	1997年5月
設立目的	教育・文化・産業などの交流を通して友好の絆を深め、平和に寄与する	外国籍市民との共生をはかり、国際理解、国際親善の普及につとめる。
会員数	約200人	約400人
年会費	1,000円	1,000円
活動内容	蘇州市と友好交流都市提携調印 (H16) 緑の協力隊として内モンゴル・クブチ沙漠での植林ボランティア (H16~) 化成小学校と蘇州彩香実験小学との友好交流署名 (H19) H4より山東省潍坊市と交流 (国際風揚げ大会参加他)	行政等の依頼による翻訳・通訳 交流 (パーティー、講演会、研修旅行他) 小・中学校への講師派遣 外国籍市民の相談窓口開設、及び子育ての支援
外国語講座	中国語会話講座 (小学生クラス~大人クラス)	外国籍市民のための日本語講座開催 韓国語講座
今年度の活動予定	蘇州市との交流(上海万博の見学も兼ねて) 恒例のクブチ沙漠植林活動 (地球温暖化防止対策の一環) へのボランティア派遣 化成小学校と蘇州彩香実験小学との教育交流 山東省潍坊市の国際風揚げ大会展示会オープンセレモニー参加 (2月参加済み)	餅つき大会、お花見会、そうめん流し 外国人のための都内無料リレー専門家相談会 (昨年度・今年度と2回実施済み) お料理教室 みどりの祭典・市民産業まつり・久米川菜市などへの参加
問合せ窓口	東村山市役所 国際・男女共同参画課 TEL393-5111 (内線2562)	

お知らせ

◆総会は、5月29日(土)午後2時より市民センターであります。(終了後懇親会)
◆昨年11月より事務局の荏澤さんの後任として本田レイラニさん

編集後記

本号では当協会のHPの内容や見方などを紹介しました。広報紙の発行は年3回です。発行間の活動や情報はHPで確認することもでき一歩前進ですね。

(Y・I)

日時 平成22年3月28日(日) 午前10時~午後4時(大雨中止)

は9家族がイ市にホームステイし、団員の方々と旧交を温めたことも楽しい思い出である。
現在は8組の夫婦の花みずきの会は、子供たちもその多くが結婚し孫のいる方も多い。16年間もおつきあいが続いたことには感慨深いものがある。生涯の友であるよき仲間たちに乾杯！

◆久米川駅北口広場完成記念イベントとして「フレッシュ！久米川菜市」が開催されます。当協会も参加しますので、時間のある方はお寄り下さい。